

平成 30 年 9 月 12 日
札幌管区気象台
室蘭地方気象台

「平成 30 年北海道胆振東部地震」における現地調査について

「平成 30 年北海道胆振東部地震」について、札幌管区気象台と室蘭地方気象台は「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、下に記載した震度観測点の観測環境及びその周辺を中心とした地震動による被害状況の現地調査を実施しました。調査結果の概要は以下のとおりで、詳細は別紙のとおりです。

◎震度観測点の観測環境の点検結果

震度 6 弱を観測した「札幌東区元町*」・「平取町振内*」・「日高地方日高町門別*」・「新千歳空港」、震度 5 強を観測した「札幌清田区平岡*」の観測環境の点検を行った結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

◎地震動による主な被害状況

震度観測点から概ね 200m 以内の範囲で調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点 (観測した震度)	主 な 被 害 状 況	写真番号 (別紙)
札幌東区元町* (震度 6 弱)	道路の亀裂等 浮上したマンホール	写真 1 写真 2
平取町振内* (震度 6 弱)	ブロック塀の落下	—
日高地方日高町門別* (震度 6 弱)	道路の亀裂	写真 3
新千歳空港 (震度 6 弱)	現地調査時には、建物の外観や道路で目立った被害は確認できなかった。 (地震時の状況については、引き続き調査中)	—
札幌清田区平岡* (震度 5 強)	マンホール周辺の道路の陥没 道路の陥没	写真 4 写真 5

（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

問合せ先：気象防災部地震火山課 担当 高橋

電話 011-611-6125 FAX 011-611-6130

調査実施地域



図1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）
（*は地方公共団体もしくは（国研）防災科学技術研究所設置の震度観測点）

【国土地理院の地図を使用】

地震動による被害状況



写真1 道路の亀裂等
(札幌東区元町地区)



写真2 浮上したマンホール
(札幌東区元町地区)



写真3 道路の亀裂
(日高地方日高町 町営富川球場付近)



写真4 マンホール周辺の道路の陥没
(札幌清田区平岡地区)



写真5 道路の陥没
(札幌清田区平岡地区)